

きらきら中野通信

発行者
家庭倫理の会
中野区
会長：伊倉 功

おはよう倫理塾



七月九日（日）中野中央支部（天神会館）にておはよう倫理塾が開催されました。講師に中川保講師を迎えて昨晩に引き続きお話を伺いました。

実践報告は野方支部の有馬百栄さんが「夫に感謝して」というテーマで子育てでセミナーに参加して入会し、倫理塾に毎朝通うことで万人幸福の意味を知り自分のわがままで夫の病気に気付くのが遅かった事を詫びて、夫に合わせる実践に取り組みました。その後夫が健康を取り戻し元気に勤めるようになりました。

今の家族の幸せが続くように感謝の心で、これからも倫理の勉強に励みますとの報告でした。中川保講師の話は「言葉は生命の発」プラスの言葉は心に栄養を与える、マイナス言葉は人間をダメにする、微笑みの効用は①周囲を明るくする②優しくさせる③余裕を持たせてくれる、などとまとめられました。出席者は三十名でした 広報委員長：熊谷紀子。

倫理のニュース

七月九日（日）スマイル中野三階において中川保講師による倫理のつどいが開催されました。

テーマ「身近な人への思いやり」

守れば幸福になる生活の筋道の中で人にやさしくする、人を喜ばす、人の為になる事をするなどの内容で話されました。

後半は一人一人が日頃思っている事を発表し、充実した倫理のつどいとなりました。参加者は二十二名でした。

新旧役員研修会&懇親会



七月八日（土）中野産業振興センターにて新旧役員研修会が行われました。

中川保講師によるお話は役職者の心構えより「役職を受けることで、自分が磨かれ高められ、向上し、人のために働き、徳を積み生活が人生を変え、幸せになれる」などの話を伺いました。

研修後は場所を移して飲食店にて懇親会を深め、本年度最後の中川保講師に感謝の気持ちを会員の皆さんそれぞれがお伝えしました。おはよう倫理塾とは違った雰囲気です。参加者は十一名でした。

広報委員長：熊谷紀子

子育てセミナー



七月十三日(木) 中野産業振興センターにて
第六回子育てセミナーを開催しました。

テーマ「口ぐせが人生を変える」

講師の長谷川恵子参事が子供にプラスの言葉かけをする事の大切さを話されました。

母親の言葉かけ次第で子供が素晴らしい個性を発揮したり、逆に傷ついて自信を無くしてしまったりする為、母親はまず自身の口ぐせに気付き、見直すことで、子供も自然と変わって来ることを学びました。

後半のグループワークでは、子供に対してのみならず、夫に対しても上手な言葉かけをする事の大切さに、話が及び最後は母親の言葉かけ次第で和やかな家庭づくりが出来ると締めく

くられました。

今年度最後の子育てセミナーになりましたがいつもながら会員の皆様のご協力により「掲示板見た」の参加者が多くなりました、本当にありがとうございます、来年度も引き続きポスター掲示をよろしくお願いいたします。参加者は十二でした。

記事・有馬百栄

旅日記



七月十五日から十六日まで四国に家族旅行に行ってきた

アンパンマンミュージアムとアンパンマン列車と、アンパンマンづくしの旅行に三才の娘は大満足！
金比羅山では七百段の階段を踏破し、おみくじは大吉！たくさんのご利益をいただき楽しい旅行となりました。

(有馬百栄)

駅前清掃

七月二十三日(日)おはよう倫理塾後に中野駅前清掃を行いました。

前日が土曜日のため空き缶や吸い殻などのゴミが北口周辺に沢山落ちていてゴミ袋一杯に集まりました。暑い最中の活動にいい汗をかきながら参加者十八名により日に一つ良い事を実践し、予定時間内に綺麗にお掃除が出来ました。

(岡野八重子)

